



決算説明資料

2019年3月期 第2四半期

2018年11月9日

パス株式会社

3840

会社概要



PATHグループ体制



通信販売事業



株式会社マードウレクス
(当社持株比率：86.1%)

「女優肌」ファンデーションをはじめとしたエクスポーテ《Ex:beaute》ブランドの化粧品を中心に事業を展開しています。



株式会社ジヴァスタジオ
(当社持株比率：51.1%)

美と健康”をテーマにアンテナを張り巡らせ、お客様に“価値がある”と感じていただけるモノ・コトをご提供しています。

ブロックチェーン関連事業



Blockshine Japan株式会社
(当社持株比率：51.0%)

ブロックチェーン技術を用いた新規事業の企画、提案、システムの実装、導入、新規事業資金の調達手段としてのトークン発行、ICO等に関するコンサルティングを致します。



Blockshine Singapore Pte. Ltd.
(Blockshine Japan100%出資)

ホワイトペーパー作成、ミートアップ運営、WEBコミュニケーション等を通じて、クライアントと投資家とのエンゲージメントを高めます。

Pathway for future

PATHグループ沿革

不採算部門からの撤退が完了。既存事業と新規事業の2軸体制へ。

- 1990年5月 アイロンジャパン株式会社設立
- 2000年12月 商号を「イー・キャッシュ株式会社」に変更 ⇒ 決済代行業参入
- 2007年3月 東京証券取引所マザーズに上場
- 2013年2月 株式会社アトラスの全株式を取得 ⇒ 旅行事業参入
- 2014年7月 商号を「パス株式会社」に変更
- 2014年12月 雑誌「DRESS」を発行する株式会社giftの株式取得 ⇒ コミュニティサービス事業参入
- 2015年8月 株式会社マードウレックスの株式を取得(連結子会社化) ⇒ 通販事業参入
- 2015年8月 株式会社ジヴァスタジオの株式を取得(連結子会社化) ⇒ 通販事業参入
- 2016年9月 株式会社PATHマーケット、株式会社コミュニティスの全株式を譲渡 ⇒ コミュニティ事業撤退
- 2017年1月 決済代行業の譲渡及び同事業の廃止 ⇒ 決済代行業撤退
- 2017年8月 東京証券取引所第二部へ変更
- 2018年3月 パス・トラベル株式会社の全株式を譲渡 ⇒ 旅行事業撤退
- 2018年7月 BGL社及びBlockshine社との包括的業務提携契約の締結 ⇒ ブロックチェーン関連事業参入
- 2018年8月 Blockshine Japanを設立(連結子会社)
- 2018年9月 Blockshine Singaporeを設立 (連結子会社)

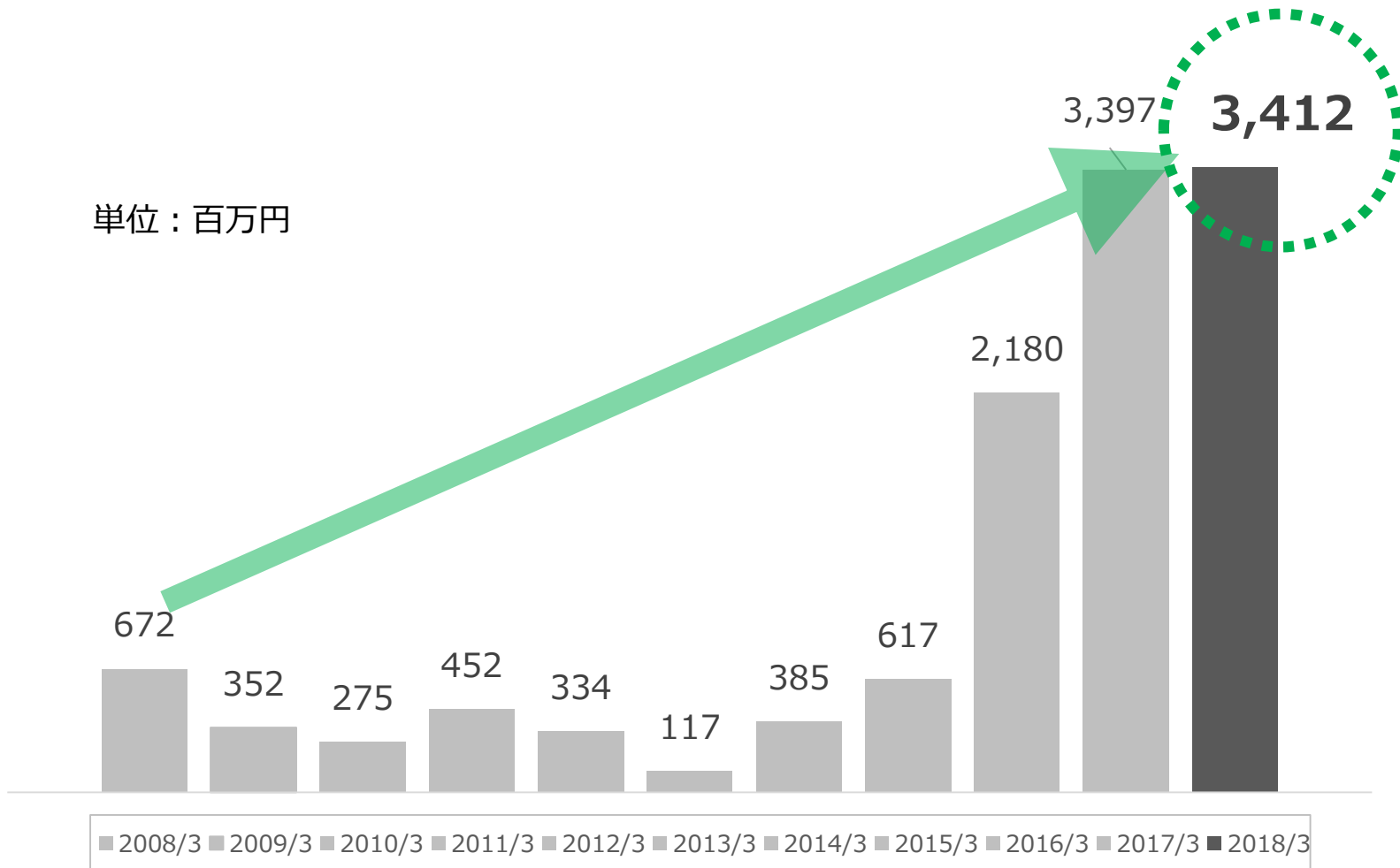


Pathway for future

売上高 年別推移

2018年3月期までにコアビジネスへの集中と選択を目的に積極的に不採算事業を廃止しました。
現在の主力事業である通信販売事業を2016年3月期にM&Aを行ったことにより、グループ全体で順調に事業規模が拡大しています。

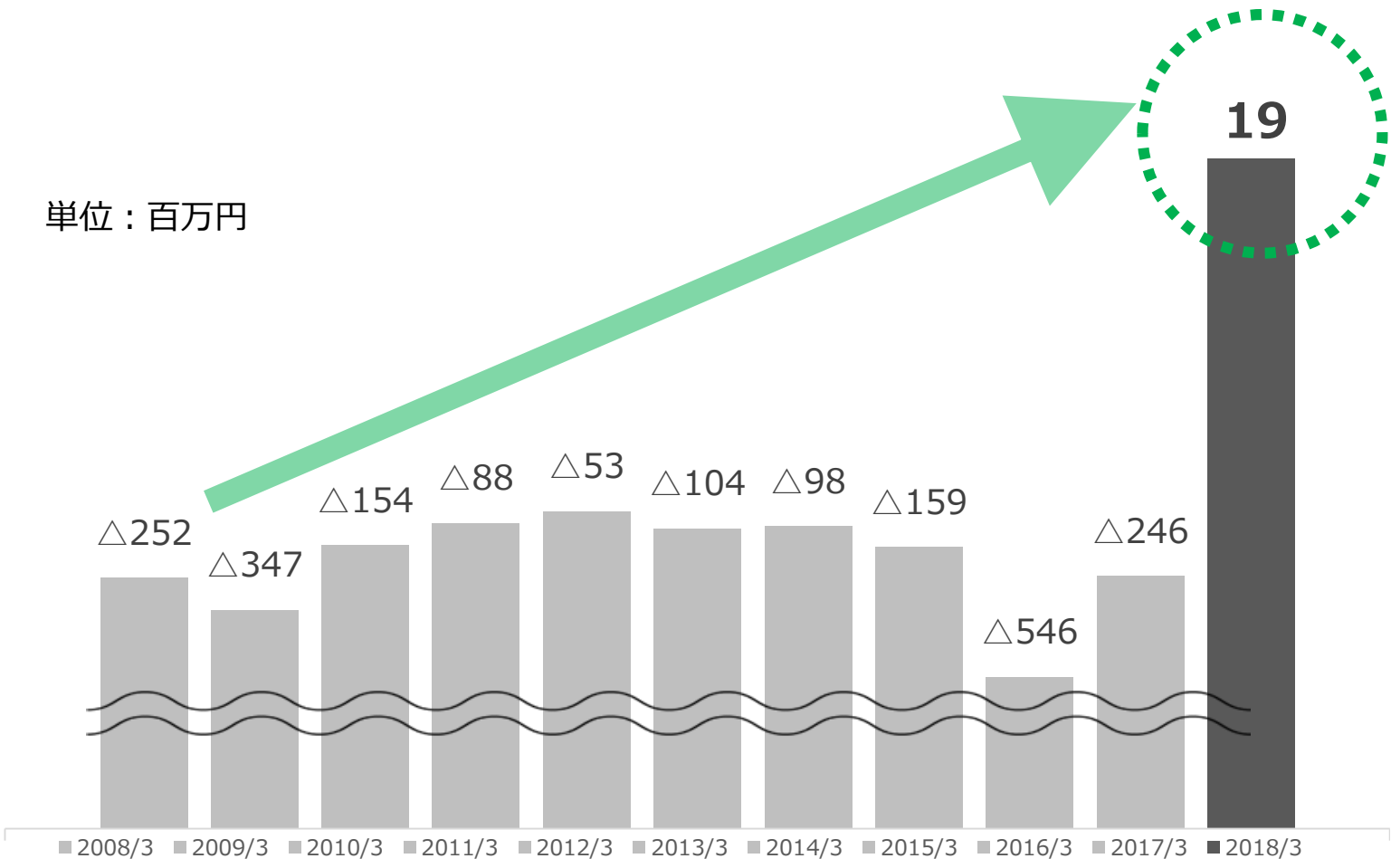
単位：百万円



営業利益 年別推移

2018年3月期は営業利益の黒字化達成を目標に事業を展開してきました。その結果、過去10年間営業赤字が継続していましたが、不採算事業を廃止し通信販売事業に注力したことやコスト削減も予定通り進捗したことにより、2018年3月期に念願の**営業利益の黒字化を達成**しました。

単位：百万円

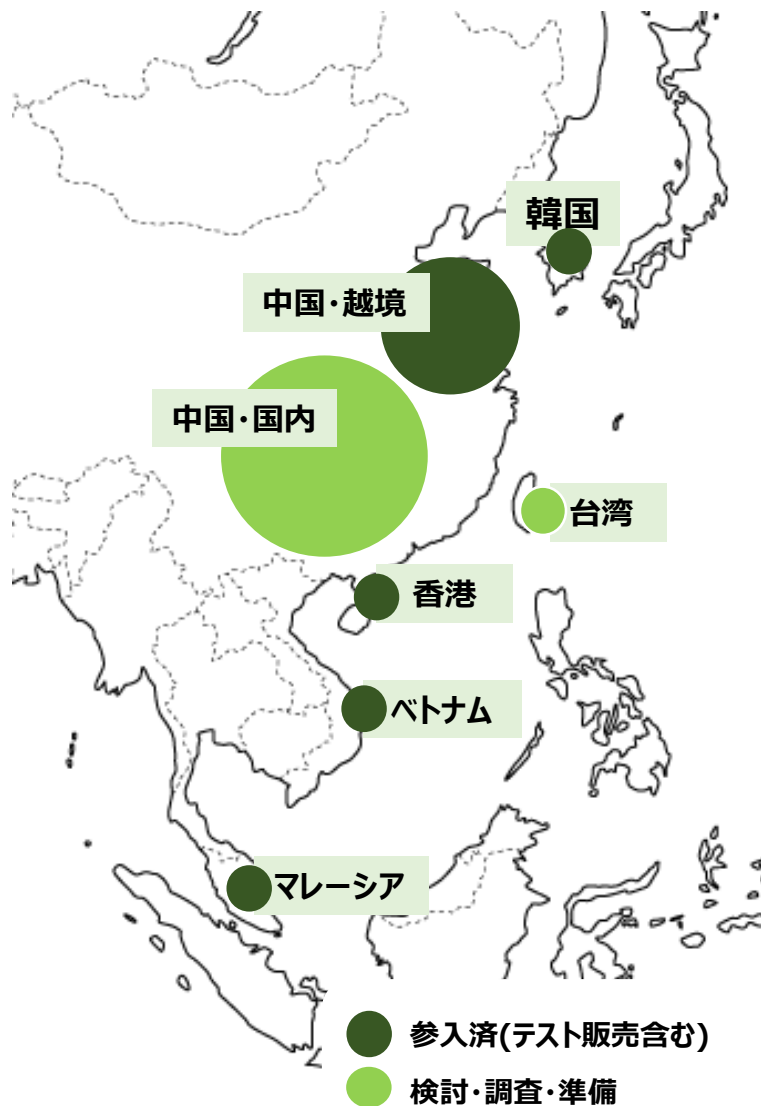


通信販売事業概要(国内)

Madrexでは、「女優肌®」ファンデーションをはじめとするエクスポーテ《Ex:beaute》ブランドの化粧品を中心に展開。
Zyva Studioでは、美容健康領域での旬な商品を企画・製造、仕入・調達をし、流通に対する提案型営業を展開。



通信販売事業概要(海外)



● 市場性とタイミングを重視

- ・現地企業とのパートナーシップに依存した属人的な参入を図るのではなく、あくまでも市場性を分析した上での参入を行う。
- ・各国のスキンケア市場の状況を分析し、メイクアップを主力とする Ex:beaute 参入タイミングを計画する。

例) 2014年…スキンケア商品を中心に中国越境EC本格化
2016年…メイクアップを主力とする、Ex:beaute 参入
2018年…メイクアップ商品市場の注目度が高まり始める

● 「女優肌®」の吸引力

ブランド創設以降、一貫し使用している「女優肌®」の商標は、中国のみならず、東南アジアの華僑商圏においても有効と判断。各市場で記号化、ブランドの浸透力を高めます。

「女優肌®」

● 新規事業との相乗効果

後述の新規事業では、シンガポール法人、オーストラリア法人との協業を主とします。こうした新たなグループ・ネットワークを活用して、通信販売事業の収益拡大を図ります。

2019年3月期 第2四半期決算説明 (連結)



2019年3月期/上期トピックス

2019年3月期 第2四半期までの主要トピックスは以下の通りです。

第1四半期 主要トピックス

- ✓ Ex:beaute<エクスポーテ>、香港 @cosme storeでの販売開始
- ✓ Ex:beaute<エクスポーテ>、韓国 @cosme storeでの販売開始
- ✓ Ex:beaute<エクスポーテ>、中国 京東JD.com創業セールとなる「618イベント」に参画

第2四半期 主要トピックス

- ✓ 親会社以外の支配株主の異動
- ✓ BGL社及びBlockshine社との日本国内におけるブロックチェーン関連事業の共同事業展開に関する包括的業務提携契約の締結
- ✓ Blockshine Japan 株式会社設立
- ✓ Blockshine Singapore Pte, Ltd 設立

業績サマリー

2019年3月期 第2四半期（4月から9月累計）業績サマリーは以下の通りです。
次のP12以降で「売上高」「営業利益」「EBITDA」の3項目について、推移状況を説明します。

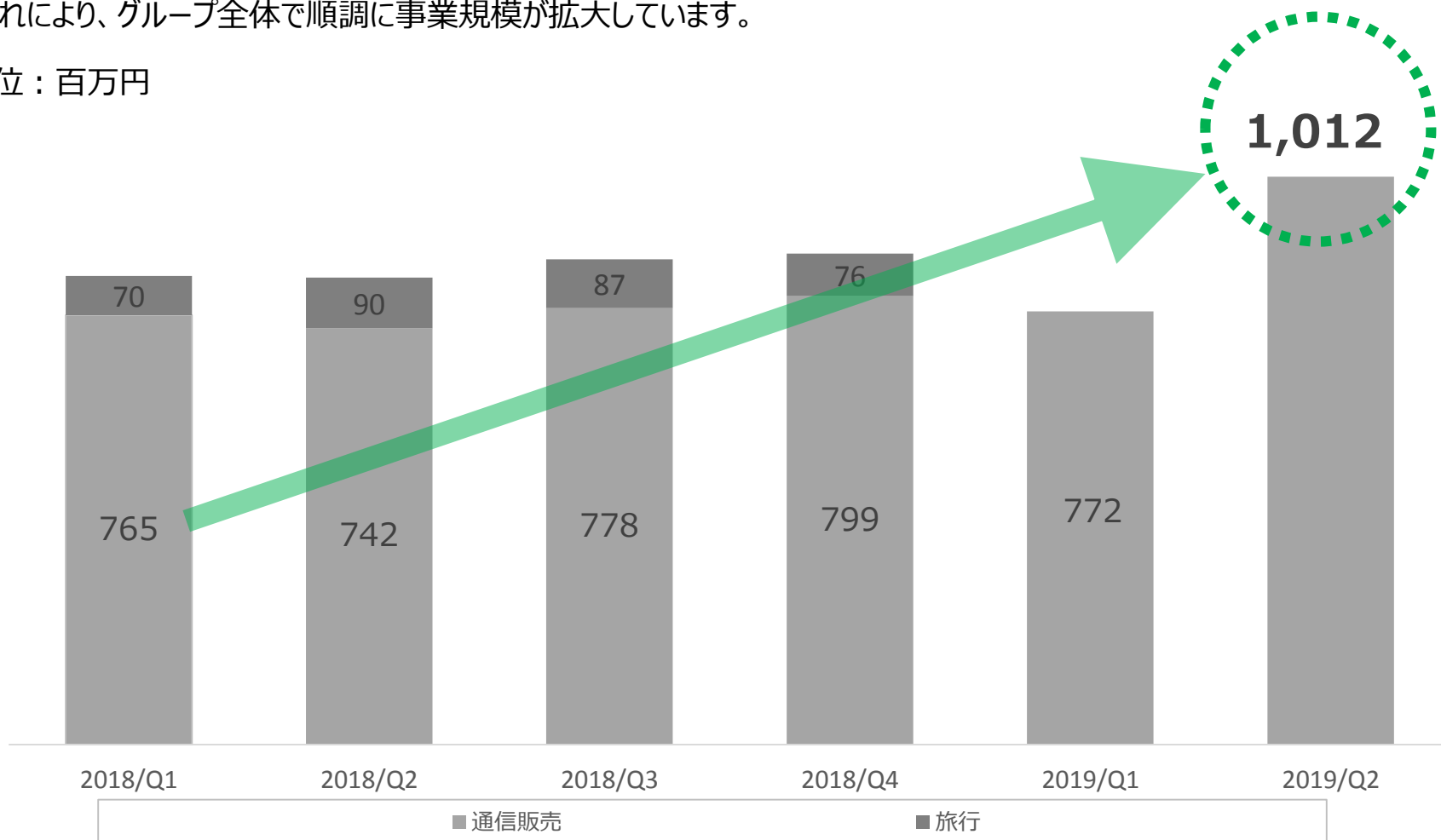
（単位：百万円）

単位：百万円	2019年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	前年同期比
売上高	1,784	1,669	+ 114
営業利益	17	△14	+ 31
経常利益	26	△7	+ 33
四半期純利益	22	0	+ 22
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△13	△25	+ 11
EBITDA	41	14	+ 27

売上高 四半期推移

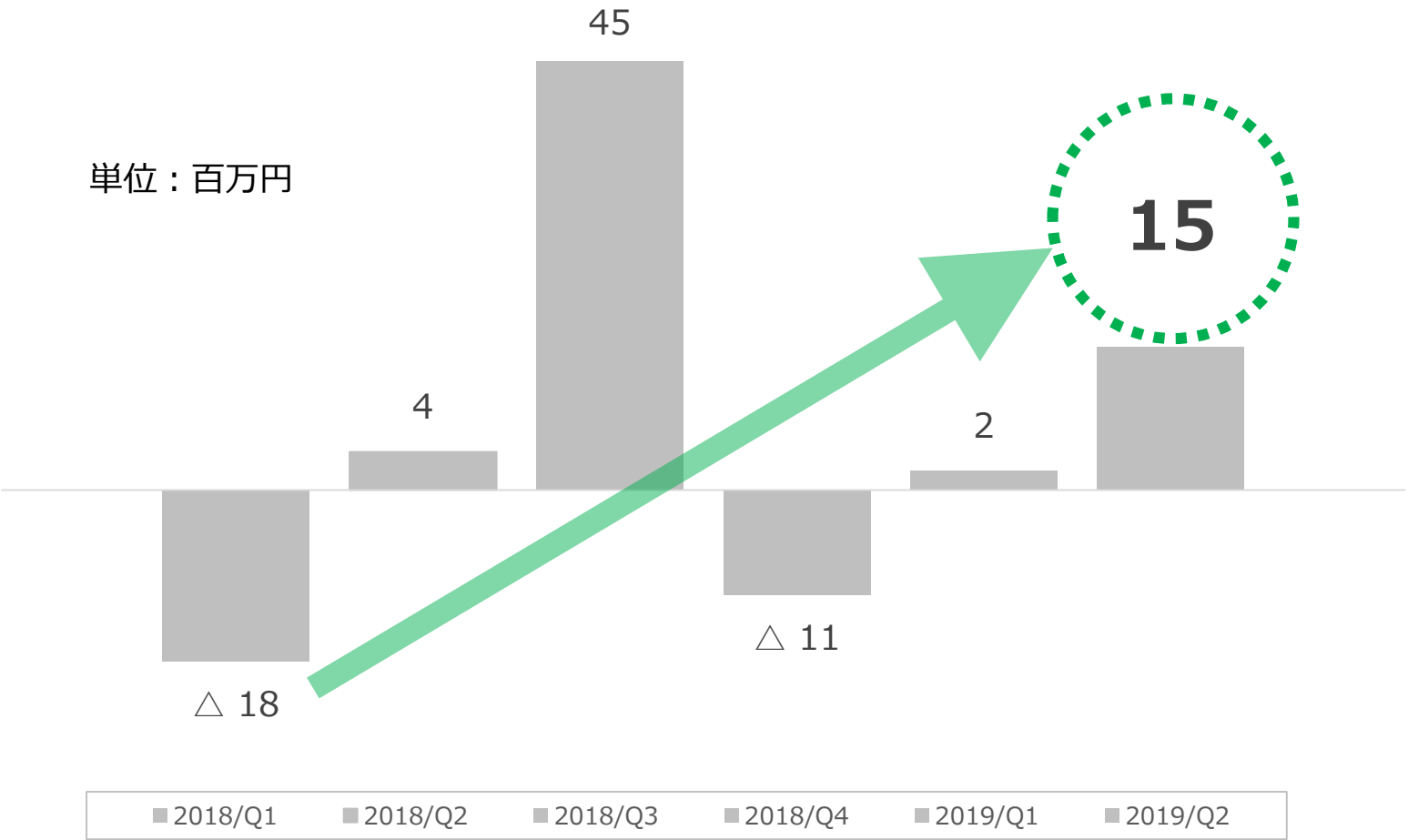
2019年Q2は、通信販売事業において、**海外事業が順調に拡大**していることや骨盤矯正用EMS、クレンジングの売れ行きが好調でした。
これにより、グループ全体で順調に事業規模が拡大しています。

単位：百万円



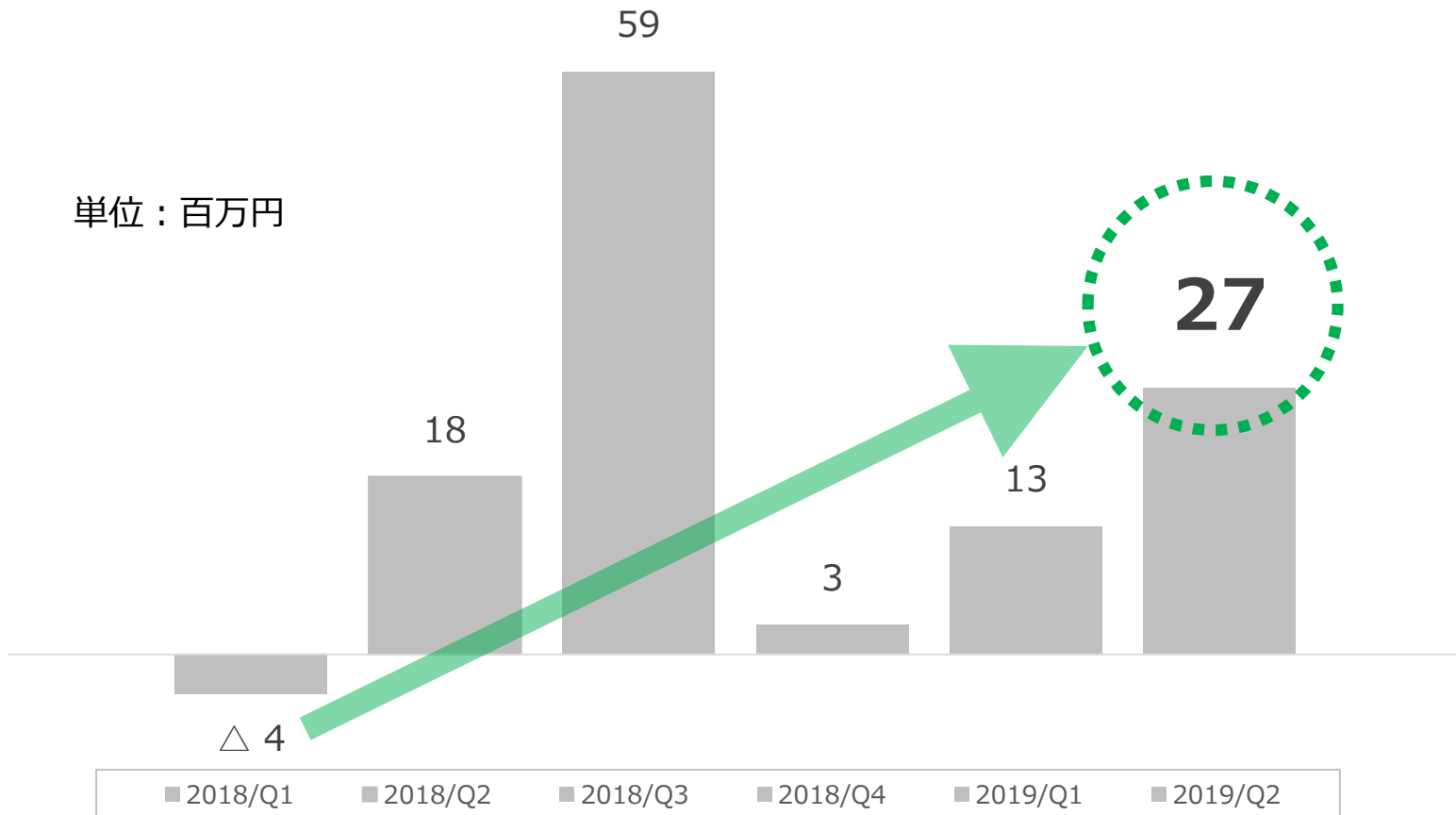
営業利益 四半期推移

2019年Q2は、通信販売事業の中期的な成長を目的とした広告宣伝と新製品開発や、ブロックチェーン関連事業の先行投資を行いました。売上が好調であったことにより、Q1に引き続き営業黒字を達成しました。



EBITDA 四半期推移

当社グループは、M&Aなどを積極的に継続していく方針であるため、営業利益から減価償却費などを足し戻して計算するEBITDAをKPIとして設定しています。2018年Q2より収益力は継続的に改善しています。



連結業績の進捗

Q3以降において、「通信販売事業」における広告宣伝と新製品開発の投資および「ブロックチェーン関連事業」の先行投資をQ1に引き続き実施する方針であることから、業績予想の修正は行っていません。

(単位：百万円)

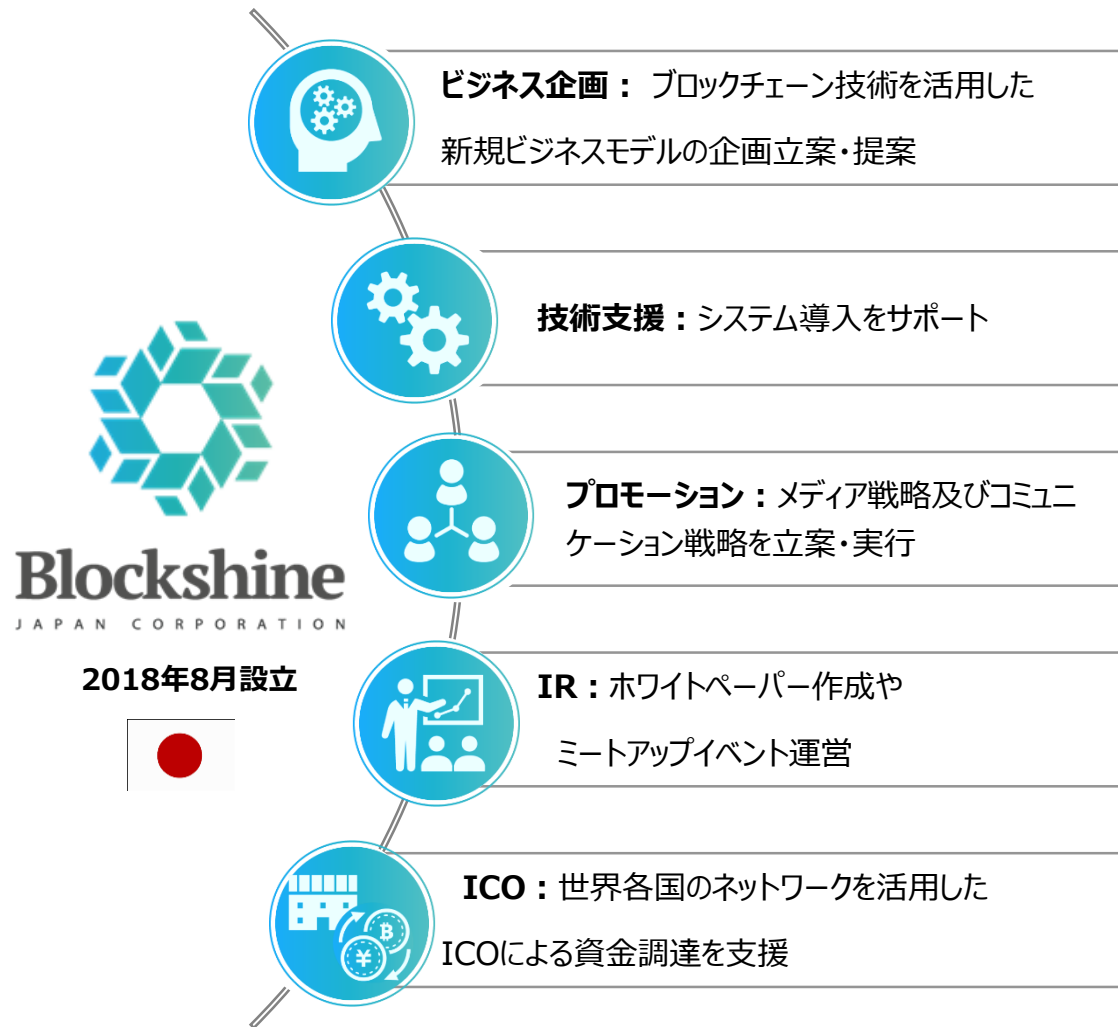
単位：百万円	2019年3月期 通期予想	2019年3月期 第2四半期実績	進捗率
売上高	3,247	1,784	55%
営業利益	△17	17	—
経常利益	△4	26	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△34	△13	—

新規事業の概要について



ブロックチェーン関連事業

日本国内の上場企業又は上場に準ずる規模の企業を対象に、以下の営業活動を展開します。



グローバルネットワーク



世界各国で60件以上のブロックチェーン関連事業に投資。非営利団体を設立し啓蒙や教育活動も行う。



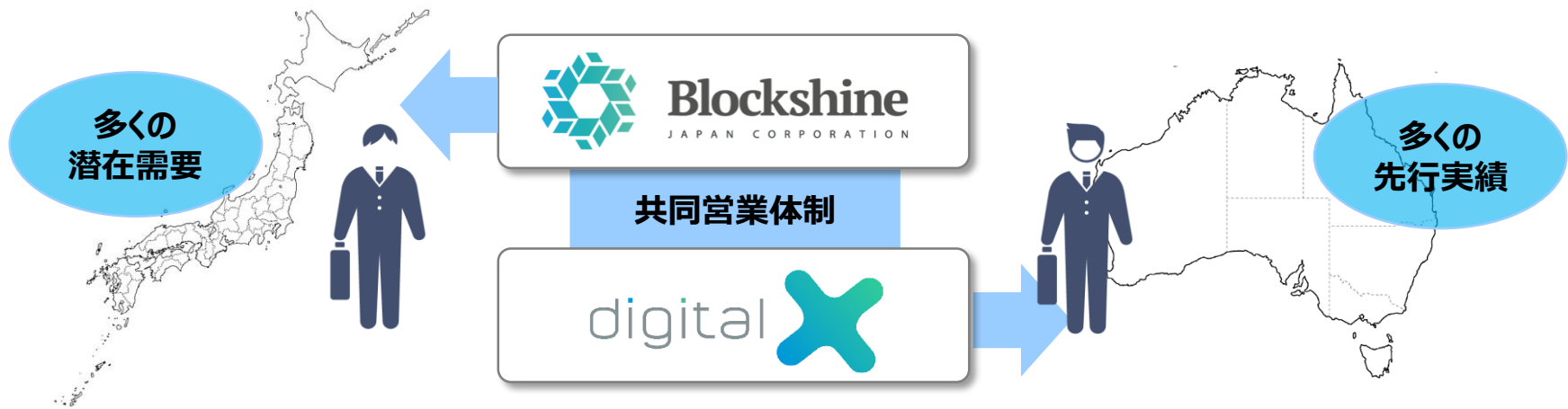
ブロックチェーンの資産取引プラットフォーム、コミュニティサービス、業界別ソリューション、暗号化等の開発実績あり。



Blockshine Japanの100%子会社として、Singaporeを設立。シンガポールでの会社設立やミートアップイベント運営などを担当。

BSJ と Digital X との業務提携

ブロックチェーン技術及びファイナンスの実績を持つ大手企業である豪州Digital X社と業務提携を締結。



Digital X社は、オーストラリアの証券取引所(ACX・NCXなど)においてアドバイザリーサービスを提供しており、Power Ledger社やSingularity NET社などトップを誇るICOのコンサルティング実績を有します。

会社名	Digital X Limited
住所	Suite 5, 62 Ord Street, West Perth WA 6005
代表者	CEO Leigh Travers
設立	1988年
売上	9,905,859 米ドル (2018年6月期)
営業利益	2,402,473 米ドル (2018年6月期)
当期純利益	2,402,473 米ドル (2018年6月期)
総資産	11,675,015 米ドル (2018年6月期)
純資産	10,818,873 米ドル (2018年6月期)

主なコンサルティング実績	
Power ledger	ブロックチェーンベースのエネルギー取引プラットフォーム
Singularity NET	AIテクノロジーの分散型オープン市場向け技術開発
Bankera	ブロックチェーン市場に特化した投資銀行サービス
INS Ecosystem	食品流通市場のブロックチェーン化、トレーサビリティ
Shivom	医療業界改革。遺伝子情報のブロックチェーン管理
Bankorus	暗号化技術。NEMベースで開発されたAPI提供等
Ether party	スマートコントラクト。ブロックチェーンベースの契約管理
Coin Poker	ブロックチェーンベースのゲーム・プラットフォーム運営



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、
その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性が
あることをご承知おきください。